

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
8	テクニカルブランド企業認証事業(さいたま市テクニカルブランド企業認証事業)	新規	拡大	
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	7	1	2	経済局 経済部 産業展開推進課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	54 - 2	事業名	テクニカルブランド企業認証事業
総合振興計画新実施計画	事業コード	5103	事業名	テクニカルブランド企業認証事業
根拠法令等	さいたま市産業振興ビジョン			
予算要求事業の概要				
内容	技術の独創性・革新性に優れた市内の研究開発型企業を「さいたま市テクニカルブランド企業」として認証し、認証企業の積極的なPR活動やさらなる競争力強化に向けた支援を行います。			
目的・目標	<p><目的> 認証企業の競争力強化により、本市産業全体の活性化やイメージアップを実現します。</p> <p><目標(平成24年度末)> 1 認証企業数 35社</p>			
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 1 認証企業数 22社(平成20～21年度)</p> <p><課題> 高い技術力を持つ市内企業の一層の発掘と共に、認証に相応しい技術を持つ企業を新たに誘致し、当該事業への参加を促すことで更なるブランド力の向上を図る必要があります。</p>			
今後のスケジュール	<p>1 認証企業数 ・平成22年度 5社(累計27社) ・平成23年度 5社(累計32社) ・平成24年度 3社(累計35社)</p> <p>2 認証企業支援 ・平成22年度～ 認証企業への包括的個別支援の実施</p>			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位:千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	25,570	<積算内訳> 1 テクニカルブランド企業認証関係経費 6,606 [主な内訳] (1)申請企業募集 (2)評価・認証業務
	財源内訳 一般財源	25,570	2 テクニカルブランド企業PR、支援関係経費 18,964 [主な内訳] (1)経済専門誌広告掲載 (2)国際展示会出展 (3)認証企業に対する包括的個別支援
平成22年度	当初予算要求	49,960	<積算内訳> 1 テクニカルブランド企業認証関係経費 8,187 [主な内訳] (1)申請企業募集 (2)評価・認証業務 2 テクニカルブランド企業PR、支援関係経費 41,773 [主な内訳] (1)経済専門誌広告掲載 (2)国際展示会出展 (3)認証企業に対する包括的個別支援
	財源内訳 一般財源	49,960	<要求理由> 認証関係経費として、申請企業の募集及び評価・認証業務、PR及び支援関係経費として、経済専門誌等への広告掲載や国際展示会への出展、認証企業に対する個別支援経費など、本事業推進のために必要となる経費について要求するものです。
	財政局長査定	29,487	<査定内容> 1 テクニカルブランド企業認証関係経費 6,356 [主な内訳] (1)申請企業募集 (2)評価・認証業務 2 テクニカルブランド企業PR、支援関係経費 23,131 [主な内訳] (1)経済専門誌広告掲載 (2)国際展示会出展 (3)認証企業に対する包括的個別支援
	財源内訳 一般財源	29,487	<査定理由> 認証企業支援委託経費・認証企業PR経費については、21年度実績等を勘案して精査しました。
	市長査定	29,487	<査定内容> 同上
	財源内訳 一般財源	29,487	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。